

回診用 X線撮影装置購入詳細仕様書

1 X線高電圧発生装置

- 1-1 整流方式はインバータ方式を採用していること。
- 1-2 最大出力は 32kW であること。
- 1-3 最大撮影管電圧は 130kV 以上であること。
- 1-4 最大管電流時間積は 320mAs 以上であること。
- 1-5 最大管電流は 250mA 以上であること。

2 X線管装置及びX線可動絞り

- 2-1 陽極熱容量は 140 k HU以上であること。
- 2-2 焦点サイズは単焦点の場合 0.7 mm以下、2重焦点の場合は 1.0/2.0 mm以下であること。
- 2-3 ターゲット角度は 16° 以上であること。
- 2-4 最大照射野は SID100 cmで 43 cm×43 cmが確保できること。
- 2-5 絞り回転範囲は±90° 以上であること。
- 2-6 光照射野の光源は LED であること。
- 2-7 X線可動絞り部に台車前進/後進の台車で照射野調整用スイッチを有すること。

3 X線管保持装置及び台車

- 3-1 支柱の回転動、X線管装置の上下動のロックは電磁ロック方式であること。
- 3-2 支柱の高さは 1780 mm以下であること。
- 3-3 装置の前方にバンパーを有し、障害物に衝突した際には自動的に停止する機能を有すること。
- 3-4 台車駆動方式は電動であること。
- 3-5 総重量は 440 kg以下であること。
- 3-6 台車前面に撮影スイッチを増設すること。
- 3-7 FPD 使用のための PC を設置できる機構を有すること。
- 3-8 FPD (14×17) を運搬するための機構 (ラック等) を有すること。

4 その他

- 4-1 故障等の対応について 24 時間 365 日の連絡体制が整っていること。
- 4-2 パスコードの入力にて電源投入できるキーレスエントリー機能を有することが望ましい。